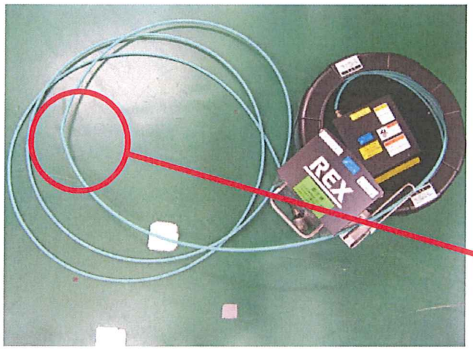
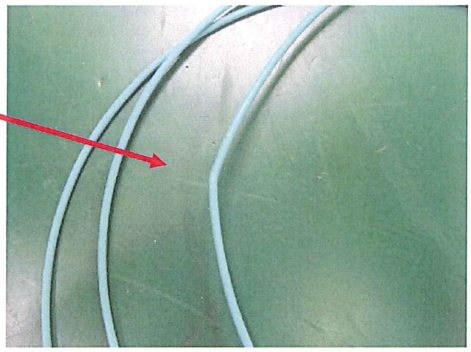
Gラインスコープ(2220)の取扱について使用上のご注意



(破損サンプル)カメラケーブルが折れている

管にカメラケーブルを挿入するときは強い力で

操作するとカメラケーブルの折れ破損につながります

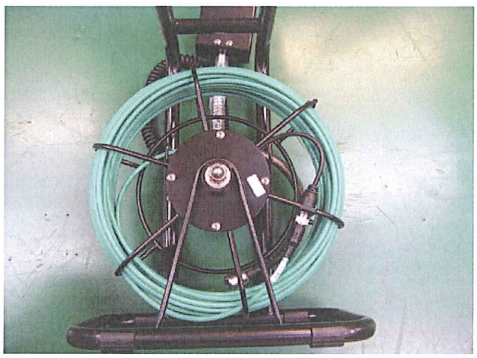


※無理な力で押したり、引っ張る行為はカメラケーブルの破損つながります。

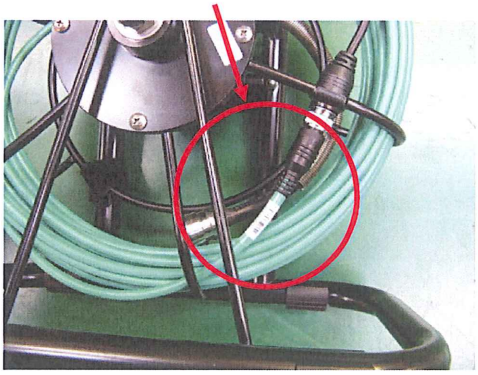
※早い操作で扱うと破損の原因になります。ゆっくりとした操作をお願いします。

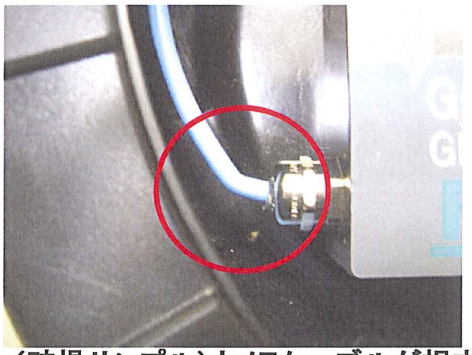
※パイプの曲部を通過させるときに、カメラヘッドが引っかかった場合は、無理に押したり引いたりせず、ケーブルをねじりながら徐々に操作してください。

※カメラケーブルの最終端付近では操作に気をつけてください。



カメラケーブル最終端の良品サンプル





(破損サンプル)カメラケーブルが根本で折れている

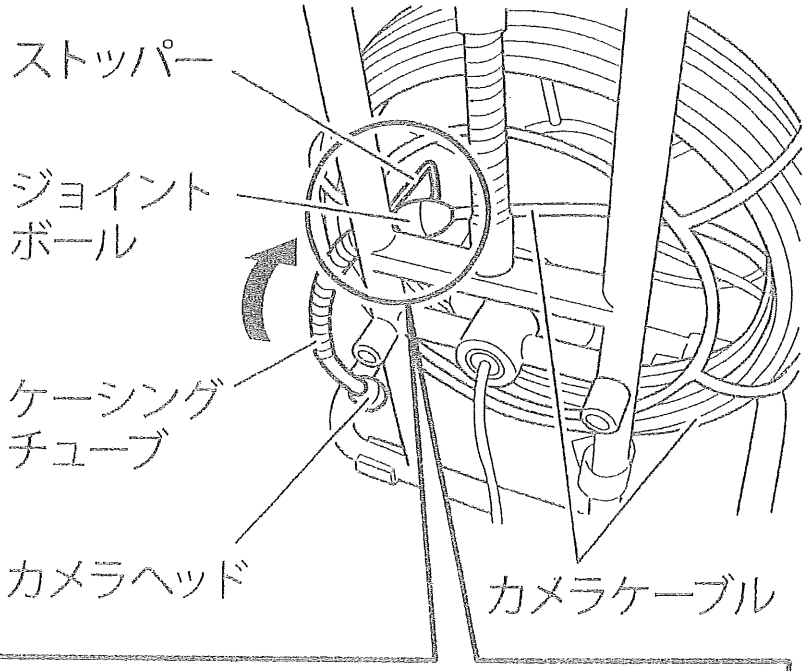
※カメラケーブルの最終端の付近で操作を行なう時は特に気をつけてください。

※カメラケーブルの根元部(本体につながる部位)のカメラケーブル折れは破損の対象になります。

※カメラケーブルが折れると高額請求の対象になります。

株式会社　ソーキ

カメラケーブルの収納



ジョイントボールをストッパーにくぐらせ、
根元が当たるところまで押し込んでください。

⚠ 注 意

ジョイントボールを押し込みすぎると、
カメラヘッド部のケーシングチューブに
くせが付くことがあります。